



令和 8 年 5 月 28 日

(最終更新：令和 8 年 6 月 17 日 19 時)

【重要なお知らせ】

佐藤駿一郎選手の不祥事について

このたび、公益財団法人日本バレーボール協会より発表のとおり、佐藤駿一郎選手が薬物所持の容疑で逮捕されましたことをお知らせいたします。

佐藤選手につきましては、4 月 22 日に今シーズン限りでの退団リリースを発表しておりますが、クラブとして今回の事態を厳粛に受け止め、クラブとしてのあるべき姿を抜本的に見つめ直し、選手・スタッフ一人ひとりとの対話をより一層図ってまいります。

日頃より応援いただくファンの皆さま、関係者の皆さまには多大なご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。皆さまからの信頼回復に向け、誠心誠意努めてまいります。

これまで応援いただきました皆様の信頼と期待を裏切る事態となりましたことに、重ねて心よりお詫び申し上げます。

【更新 5 月 28 日(木) 21 時】

本日付（令和 8 年 5 月 28 日）をもって、佐藤駿一郎選手との契約を解除することを決定いたしました。

【更新 5 月 29 日(金) 18 時】

弊社での対応状況についてのご報告

▶選手およびスタッフへの対応

※今シーズンは 5 月 20 日(水)をもちまして活動を終了し、選手・スタッフは解散しております。

- ・当該選手以外の全選手およびスタッフに即日連絡を取り、本件の説明および状況等のヒアリングを実施いたしました。
- ・全選手およびスタッフ(帰国済みの外国人選手およびスタッフ含む)において、可及的速やかに薬物検査の実施を進めております。

▶当面の活動に関する方向性

- ・地域活動（スクール、ジュニアチーム活動他）は、基本的に通常どおり実施いたします。
- ・地域イベント等については、当該活動の主管部署・関係機関と都度協議のうえ、実施の可否を判断いたします。

【更新 6 月 2 日(火) 19 時】

弊社での対応状況についてのご報告

▶選手およびチームスタッフの薬物検査結果について

対象者：選手 15 名、チームスタッフ 10 名

* 日本代表メンバー(選手 2 名・チームスタッフ 1 名)は、公益財団法人日本バレーボール協会にて検査実施済のため除く。

- ・選手 14 名およびチームスタッフ 10 名の医療機関による薬物検査結果が本日確認され、全員陰性であることを報告いたします。
- ・残る海外滞在中の選手 1 名については海外医療機関にて検査を終えておりますが、国情により検査結果の確認に約 1 週間を要する見込みとなります。検査結果がわかり次第お知らせいたします。

【更新 6 月 17 日(水) 19 時】

□1. 弊社での対応状況についてのご報告

▶選手およびチームスタッフの薬物検査結果について

- ・海外滞在中の選手 1 名について、海外医療機関で実施した検査結果(検体採取日は 6 月 1 日)が確認され、陰性であったことを報告いたします。
- ・これにより、クラブ所属選手 17 名およびチームスタッフ 11 名 (日本代表メンバー：選手 2 名、チームスタッフ 1 名含む) 全員の薬物検査結果が陰性であることが確認できました。

□2. チーム活動再開についてのご報告

6 月 15 日(月)より、来季継続メンバー(日本代表選手、外国人選手を除く)*によるチーム活動を再開いたしました。また、活動再開の第一歩として、選手およびチームスタッフは外部専門機関によるインテグリティ研修を受講し、アスリートとしての自覚と責任を再認識したうえで活動に臨みました。

*2026-27 シーズン 契約更新選手：[ウルフドッグス名古屋 オフィシャルサイト | トピックス](#)

今後も継続的に研修・啓発活動を実施し、チーム全体でコンプライアンス遵守を徹底するとともに、健全なチーム運営に努めてまいります。

令和 8 年 5 月 28 日

TG SPORTS 株式会社

代表取締役社長 横井俊広